

# 目次

まえがき	i
本書を読むにあたって	ii
<b>第1章 外用治療概論</b>	<b>1</b>
1 外用治療とは	1
2 外用治療の沿革	1
<b>第2章 外用治療の基礎理論——「理」</b>	<b>5</b>
1 外用治療における陰陽五行学説	5
1 外用治療における陰陽学説	5
2 外用治療における五行学説	7
2 外用治療における気血津液理論	9
1 気血津液の生理	9
2 外用治療における気血津液学説の応用	11
3 外用治療と蔵象学説	11
1 臓腑と皮膚	11
2 外用治療における蔵象学説の応用	12
4 外用治療と経絡	13
1 経絡と皮膚	13
2 外用治療における経絡の働き	13
5 外用治療における弁証の特徴	14
1 体全体の弁証と局部の弁証の両方からアプローチする	14
2 病因弁証では六淫とストレスの影響を重視	14
3 弁証と弁病を合わせる	15
4 経絡弁証は治療効果を高める一助になる	15
5 内服・外用治療を組み合わせる	16
6 疾病によって適切な外用方法を選択する	16

## 第3章 外用に用いる薬物——「薬」 17

1 外用薬の基本となる性質	17
1 薬性	17
2 薬味	17
3 帰経	18
4 昇・降・浮・沈	18
5 毒性に関して	19
6 内服薬と外用薬の分類の差	19
2 よく使われる生薬	19
1 止痒薬	19
2 清熱解毒薬	20
3 涼血解毒薬	21
4 利湿・収斂薬	22
5 理血生肌薬	23
6 散結消腫薬	24
7 潤膚薬	25
8 益気生肌薬	25
9 殺虫止痒薬	26
10 温経散寒止痛薬	26
11 刺激発泡薬	27
12 その他	27
13 基剤成分	28
3 皮膚の発疹に対する外用生薬の選択	28
1 「斑」	29
2 「丘疹」	29
3 「結節」	29
4 「腫瘤」	30
5 「水疱」	30
6 「膿疱」	30
7 「囊腫」	30
8 「膨疹」	31
9 「糜爛」	31
10 「潰瘍」	31
11 「亀裂」	31
12 「萎縮」	31
13 「鱗屑」	32
14 「痂皮」	32
15 「苔癬化」	32
4 中医学の証型とよく使われる生薬	32

## 第4章 外用治療の処方——「方」 35

1 外用剤処方の構成原則	35
1 弁証論治にもとづく処方構成	35
2 処方の君臣佐使を定める	35
3 配合時の「宜・忌」	36
4 正確に剤型を選ぶ	36
2 よく使用される外用治療の剤型と処方	37
1 粉末剤	37
2 液剤	51
3 油剤	64
4 軟膏剤	67

5 膏薬剤	78	7 燻蒸剤	84
6 チンキ剤	81		

## 第5章 外用治療の手技——「法」 87

<b>1</b> 外用剤の吸収ルートと吸収スピード	87
1 経皮吸収ルート	87
2 ツボ・経絡伝達ルート	87
3 粘膜吸収ルート	88
4 外用剤の吸収スピード	88
<b>2</b> 外用治療の作用の特徴	89
1 外用治療のメリット	89
2 外用治療のデメリット	89
<b>3</b> 通常の外用治療の使用方法	89
1 使用方法	89
2 副作用の防止	94
3 外用治療にスキンケアを合わせる	94

## 第6章 その他の外用手技 95

<b>1</b> 艾灸療法	95
1 灸の基本原理と効能	95
2 灸の手技	95
3 皮膚疾患における適応症	96
4 運用する際の注意点	96
<b>2</b> 鍼治療	97
1 鍼治療の基本原理と効能	97
2 鍼治療の手技	97
3 皮膚病における鍼治療の適応症	98
4 よく選ばれるツボ	99
5 鍼治療の注意点	99
<b>3</b> 吸玉（カップング）治療	99
1 吸玉治療の基本原理と効能	99
2 吸玉治療の手技	100
3 皮膚病における吸玉（カップング）治療の適応症	100
4 吸玉治療の注意点	101

4	刮痧	101
1	刮痧治療の基本原理と効能	101
2	刮痧治療の手技	101
3	皮膚病における刮痧治療の適応症	102
4	刮痧治療の注意点	102

## 第7章 皮膚病における外用治療の選択——「病」 103

1	湿疹・皮膚炎・薬疹	103
1	接触皮膚炎（中医病名：漆瘡・膏薬風）	103
2	湿疹（中医病名：湿瘡）	105
3	アトピー性皮膚炎（中医病名：四弯風・胎斂瘡・血風瘡）	107
4	脂漏性皮膚炎（中医病名：面游風・白屑風）	109
5	薬疹（中医病名：中薬毒・膏薬風）	111
2	蕁麻疹・痒疹・皮膚瘙癢症	112
1	蕁麻疹（じんましん）（中医病名：癩疹・風疹塊）	113
2	痒疹（中医病名：粟瘡・頑湿聚結・血疔）	114
3	結節性痒疹（中医病名：馬疥）	116
4	皮膚瘙癢症（中医病名：風瘙痒）	117
5	ビダール苔癬（中医病名：摂領瘡・牛皮癬・頑癬）	119
3	紅斑症・紅皮症	120
1	多形紅斑（中医病名：猫眼瘡・雁瘡）	121
2	結節性紅斑（中医病名：瓜藤纏）	122
3	環状紅斑（中医病名：赤游腫）	124
4	紅皮症（中医病名：紅皮・溺皮瘡）	125
4	血管炎・紫斑・脈管疾患	127
1	アレルギー性血管炎（中医病名：瘀血流注・肌衄）	127
2	紫斑（中医病名：血風疫・紫癩風）	129
3	色素性紫斑病（中医病名：血疔）	130
4	血栓性静脈炎（中医病名：青蛇毒）	132
5	膠原病	133
1	エリテマトーデス（中医病名：発斑・蝶瘡流注）	133
2	強皮症（中医病名：皮癩・癩証）	135
3	皮膚筋炎（中医病名：肌癩・肉癩）	138
6	水疱症・膿疱症	139
1	天疱瘡と類天疱瘡（中医病名：天疱瘡・火赤瘡）	140

	2 掌蹠膿疱症 (中医病名: 湧泉疽・掌心疽).....	142
<b>7</b>	光および物理・化学的原因による皮膚障害 .....	143
	1 日光皮膚炎 (中医病名: 日晒瘡・晒斑).....	144
	2 凍瘡 (中医病名: 凍風・寒瘡).....	145
<b>8</b>	角化症 .....	147
	1 乾癬 (中医病名: 白疔).....	147
	2 ジベルばら色秕糠疹 (中医病名: 風熱瘡・血疔・風癬).....	150
	3 扁平苔蘚 (中医病名: 烏癩風).....	151
<b>9</b>	色素異常症 .....	153
	1 肝斑 (中医病名: 鰲黒斑・面塵).....	153
	2 尋常性白斑 (中医病名: 白駁風).....	154
<b>10</b>	付属器疾患 .....	155
	1 瘻瘡 (中医病名: 肺風粉刺・面皰).....	155
	2 酒皰 (中医病名: 酒皰鼻・赤鼻).....	157
	3 円形脱毛症 (中医病名: 油風・斑禿).....	159
<b>11</b>	ウイルス感染症.....	160
	1 単純疱疹 (中医病名: 熱瘡・火燎瘡).....	161
	2 帯状疱疹 (中医病名: 蛇串瘡・蛇丹・纏腰火丹).....	162
	3 疣贅 .....	164
<b>12</b>	真菌感染症 .....	165
	1 白癬 .....	166
	2 カンジダ症 (中医病名: 鵝口瘡・雪口瘡).....	168
	3 癬風 (中医病名: 紫白癬風・汗斑).....	170
<b>13</b>	細菌性皮膚感染症 .....	171
	1 毛包炎 (中医病名: 髮際瘡・須瘡・座板瘡).....	171
	2 伝染性膿痂疹 (中医病名: 黄水瘡).....	172
	3 丹毒 (中医病名: 丹毒・赤丹).....	173
<b>14</b>	昆虫性皮膚疾患.....	175
	1 疥癬 (中医病名: 虫疥・疥瘡).....	175
索引		
	症状・疾患名 .....	177
	処方 .....	179
	中医病名・手技用語 .....	181
	生薬 .....	183